



平成24年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年12月20日

上場取引所 東 札

上場会社名 株式会社 ニトリホールディングス

コード番号 9843 URL <http://www.nitorihd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 似鳥 昭雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部ゼネラルマネジャー (氏名) 甲 正彦

TEL 03-6741-1235

四半期報告書提出予定日 平成24年1月4日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年2月期第3四半期の連結業績（平成23年2月21日～平成23年11月20日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年2月期第3四半期	241,543	5.0	40,314	1.6	41,316	6.7	23,744	2.3
23年2月期第3四半期	230,067	9.2	39,668	9.6	38,719	4.8	23,202	23.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年2月期第3四半期	433.09	432.57
23年2月期第3四半期	410.99	410.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年2月期第3四半期	277,664	163,968	58.9	2,983.69
23年2月期	246,187	146,038	59.2	2,658.68

(参考) 自己資本 24年2月期第3四半期 163,584百万円 23年2月期 145,766百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年2月期	—	25.00	—	40.00	65.00
24年2月期	—	40.00	—		
24年2月期（予想）				40.00	80.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無： 無

3. 平成24年2月期の連結業績予想（平成23年2月21日～平成24年2月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	329,200	4.7	54,700	3.9	56,000	4.5	31,300	1.5	570.89

(注) 当四半期における業績予想の修正有無： 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 2「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 有

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年2月期3Q	57,221,748株	23年2月期	57,221,748株
24年2月期3Q	2,395,383株	23年2月期	2,425,923株
24年2月期3Q	54,826,439株	23年2月期3Q	56,455,758株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであるため、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
販売実績	7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により低下した生産活動等も徐々に回復し、景気は緩やかに持ち直してきたものの、欧州の政府債務危機などによる海外経済の低迷や円高、タイで発生した洪水の影響など、先行き不透明な状況が続いております。

当家具・インテリア業界におきましても、個人消費は緩やかな回復傾向にあるものの、低価格志向が浸透したまま販売競争が激化する等、経営環境はなお予断を許さない状況となっております。

このような情勢のもと、当社グループは、商品面での優位性確保に向けた海外からの開発輸入商品の拡大に注力するとともに、企画開発商品の品質向上へ向けて海外生産工場への生産管理の指導・教育を継続的に実施いたしました。

品ぞろえに関しましては、トータルコーディネート商品の更なる拡大に取り組みました。更に、キズに強く丈夫なランドセル「わんぱく組」や吸湿発熱商品などの高機能性商品の投入をすすめると共に、テレビCMや新聞への全面広告の掲載によるお客様への集中訴求を行いました。

新規事業への取り組みとしましては、デベロッパー事業として当社初の本格的なショッピングモールである「ニトリモール東大阪」を、平成23年10月にオープンいたしました。

店舗面では、近畿地区に3店舗、四国地区に2店舗、関東、北陸甲信越、中国地区にそれぞれ1店舗、計8店舗を新設いたしました。また、北海道地区で2店舗を閉鎖しております。これらにより国内店舗数は、平成23年11月20日現在で252店舗となり、経営の基盤は一層充実いたしました。海外は台湾の子会社（現地法人宣得利家居股份有限公司（出資比率100%））が1店舗を新設した結果、海外（台湾）は合計で9店舗となり国内外の合計店舗数は261店舗となりました。今後も新規出店と各物流センターを基点とした物流体制の効率化を更に加速させてまいります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間の売上高は822億46百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は144億38百万円（前年同期比20.7%増）、経常利益は148億90百万円（前年同期比20.7%増）、四半期純利益は93億32百万円（前年同期比21.8%増）となりました。

また、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,415億43百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は403億14百万円（前年同期比1.6%増）、経常利益は413億16百万円（前年同期比6.7%増）、四半期純利益は237億44百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は2,776億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ314億76百万円増加いたしました。これは主として、現金及び預金が112億64百万円、有形固定資産が108億65百万円増加したことによるものであります。

負債は1,136億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ135億47百万円増加いたしました。これは主として、未払金が65億11百万円、短期借入金が63億93百万円増加したことによるものであります。

純資産は1,639億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ179億29百万円増加いたしました。これは主として、利益剰余金が192億83百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年6月24日付の平成24年2月期第1四半期決算短信で発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(「資産除去債務に関する会計基準」等の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は107百万円、税金等調整前四半期純利益は762百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は1,403百万円であります。

(表示方法の変更)

1. 前第3四半期連結累計期間において、営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「自動販売機収入」は重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より区分掲記することとしました。なお、前第3四半期連結累計期間の営業外収益の「その他」に含まれる「自動販売機収入」は163百万円であります。
2. 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

(追加情報)

当社及び一部の連結子会社は、平成23年4月1日に退職給付制度の改定を行い、適格退職年金制度の全部について確定給付企業年金制度へ、退職一時金制度の一部について確定拠出年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)を適用しております。

なお、確定給付企業年金制度への移行に伴い退職給付債務が352百万円減少し、過去勤務債務(△352百万円)はその発生時における平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理しております。また、確定拠出年金制度への移行に伴い、特別利益として104百万円計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年11月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,536	16,271
受取手形及び売掛金	11,024	8,667
商品及び製品	24,729	23,372
仕掛品	133	51
原材料及び貯蔵品	834	920
繰延税金資産	4,264	4,103
その他	12,740	7,390
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	81,256	60,771
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	111,027	102,405
減価償却累計額	△39,551	△35,260
建物及び構築物(純額)	71,475	67,145
機械装置及び運搬具	4,757	4,356
減価償却累計額	△2,284	△1,842
機械装置及び運搬具(純額)	2,472	2,513
工具、器具及び備品	7,461	6,436
減価償却累計額	△4,338	△3,394
工具、器具及び備品(純額)	3,123	3,042
土地	64,192	57,068
リース資産	2,631	2,625
減価償却累計額	△332	△192
リース資産(純額)	2,299	2,432
建設仮勘定	1,161	1,657
有形固定資産合計	144,725	133,859
無形固定資産		
借地権	4,674	4,723
その他	1,985	2,032
無形固定資産合計	6,660	6,756
投資その他の資産		
投資有価証券	784	799
差入保証金	18,932	20,337
敷金	14,584	14,089
繰延税金資産	3,843	3,795
その他	6,904	5,804
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	45,022	44,800
固定資産合計	196,407	185,416
資産合計	277,664	246,187

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年11月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年2月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,678	13,335
短期借入金	42,371	35,978
リース債務	202	197
未払法人税等	7,430	11,386
繰延税金負債	0	—
賞与引当金	1,038	1,771
ポイント引当金	3,808	1,887
未払金	17,242	10,731
その他	10,980	10,603
流動負債合計	98,752	85,891
固定負債		
長期借入金	4,684	5,422
リース債務	2,127	2,286
繰延税金負債	1	1
退職給付引当金	1,706	2,643
役員退職慰労引当金	238	238
資産除去債務	1,509	—
その他	4,676	3,666
固定負債合計	14,943	14,257
負債合計	113,696	100,149
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,370	13,370
資本剰余金	13,506	13,506
利益剰余金	157,961	138,677
自己株式	△16,663	△16,662
株主資本合計	168,174	148,892
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	100	114
繰延ヘッジ損益	△1,152	△718
為替換算調整勘定	△3,537	△2,521
評価・換算差額等合計	△4,590	△3,125
新株予約権	383	272
純資産合計	163,968	146,038
負債純資産合計	277,664	246,187

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年2月21日 至平成22年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月21日 至平成23年11月20日)
売上高	230,067	241,543
売上原価	104,406	108,662
売上総利益	125,660	132,880
販売費及び一般管理費	85,992	92,565
営業利益	39,668	40,314
営業外収益		
受取利息	304	303
受取配当金	13	14
自動販売機収入	—	172
受取賃貸料	942	27
為替差益	—	439
その他	349	246
営業外収益合計	1,610	1,203
営業外費用		
支払利息	268	193
賃貸収入原価	527	0
デリバティブ評価損	1,664	—
為替差損	44	—
その他	54	7
営業外費用合計	2,559	201
経常利益	38,719	41,316
特別利益		
固定資産売却益	—	2
貸倒引当金戻入額	63	—
退職給付制度終了益	—	104
その他	1	46
特別利益合計	64	153
特別損失		
固定資産除売却損	36	10
退店違約金等	276	246
投資有価証券評価損	2	8
災害による損失	—	1,430
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	700
その他	14	92
特別損失合計	329	2,488
税金等調整前四半期純利益	38,454	38,981
法人税等	15,256	15,236
少数株主損益調整前四半期純利益	—	23,744
少数株主損失(△)	△4	—
四半期純利益	23,202	23,744

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(販売実績)

当第3四半期連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年8月21日 至平成23年11月20日)	前年同四半期比
	百万円	%
家具・インテリア用品の販売	80,967	—
その他	1,279	—
合計	82,246	—

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 記載金額には消費税等は含まれておりません。

3. 第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。このため前年同期比較は行っておりません。